

(活動報告書様式)

団体名	特定非営利活動法人明日のたね		
事業名	3Rってなあに？社会科見学ツアー～循環型社会を家族で話そう～		
助成事業区分	協働助成事業（テーマ希望型） 【テーマ：山形県自動車販売店リサイクルセンター 山形から発進！未来へつなぐ循環型社会づくり支援事業】		
団体の 所在市町村	鶴岡市	事業費	520,043 円
		うち助成金額	427,179 円



■事業目的

リサイクルといっても、地区子ども会で古紙集めをし、牛乳パックや卵のケースで工作する程度であり、生活の中、特に車のリサイクル事業では実感や理解が乏しい。廃棄物を減らし資源を循環させながら利用していく循環型社会を、車という生活に必要不可欠なものを通して実感し身近に感じてもらう理解を深める。そして家族や自分ができる3Rを見つける。

■実施内容

○社会科見学ツアー【鶴岡】
車のリサイクル工場の見学と交通安全講習
高齢者とママ 10名
小学生 15名
○親子社会見学ツアー
親子7組 21人
各回とも工場担当の方に車

のリサイクルについてお話してもらいました。そして3Rについてわかりやすい資料を準備し、リサイクルに関連する絵本の読み聞かせや今から実践できるリサイクルの紹介をしました。中でも、エアバックからエコバックが作られているのにはたいへん驚きました。

■事業の成果

事業参加者 46名
(大人20名子ども26名)
エコバック所持率100%
【ある親子の3R活動】
☑リデュース⇒ペットボトルゴミを出さない工夫(コップや水筒を持参)を日常で続けて実践中。
☑リユース⇒子ども服のおさがりのコーナーを積極的に利用するようになった。
☑リサイクル⇒ごみの分別を親子で実施している。

エアバックのエコバックは、3Rの象徴であり意識の向上に繋がる。高齢者家族、小学生家族でも生活の中に取り入れてもらえることができた。

■今後の展望

今までの生活様式が自然環境にとっても大きな負荷をかけていることに気づき、生活を変えていく事で、一歩ずつ循環型社会の実現に近づいていくのだと思います。今後も子育て世代への社会科見学ツアーや情報発信を行います。

NPO 法人明日のたねはともに支え合う子育て環境を目指し、親子と多世代の居場所と人がつながる子育て応援事業を行っております。



庄内子育て情報サイト TOMONI